



里山たより

2019年10月 第230号

発行：里山クラブ可児

代表 大鹿 広光

編集、校正：里山クラブ可児

広報 大見 昭敏

1、活動報告

9/4 (水プロ) 参加会員：11名

残暑の厳しい中、熱中症には無縁の強者会員11名が参加してくれました。

この頃の雨と好天気伸び放題になった里山農園廻りや田んぼ周りで精力的に草刈りを行う一方で岐阜県農地整備課職員3名と研修生1名の視察と実地研修が午後からあり間伐体験とチップ作業を教えたりと忙しい水プロ活動日となりました。



9/11 (水プロ) 参加会員：11名

朝から秋晴れですが午後からはにわか雨が来そうな天気11名の会員が参加してくれました午前中は、大元神社への遊歩道をふさぐ倒木の伐採と芝生広場の芝刈り班に分かれての活動となりました。今日は、うれしいお知らせがあります。体調を崩して長くお休みしていた伊藤会員が4か月ぶりに復帰して芝生広場や管理棟周りの草刈りをして元気な姿を見せてくれました。



伊藤さんには久しぶりの草刈りとは言え慣れた腰つき腕の振で瞬く間に綺麗に刈ってくれました。

まだまだ暑い日が続きますが、お体と相談の上で無理せずに体調の許す限り里山活動に参加して頂く事を願っています。

9/15 (例会) 参加会員：11名+こどもの庭会員：12名

朝晩は、すっかり涼しくなったのですが暑さがぶり返し35度予想の中23名の会員が参加してくれました。

今日は、11月の休日の山の日到我田の森で開催される『可児市里山の日』に備えて管理棟横に雨除けひさしの構築のために杉の木の伐採を子供の庭のお父さん達にも協力してもらい行いました。子供の庭のお母さんとオチビちゃん達は、芝生広場の草取りを手伝ってくれました。

9/18 (水プロ) 参加会員：8名

矢や雨も心配される曇り空の中8名の会員が参加してくれました。

これからのイベント開催に向けて管理棟南側に新たに屋根付きの多目的ステージを作ることになりその基礎工事が始まりました。10/5に行われる稲刈り体験講座に間に合うように完成予定で突貫工事が行われます。



9/22 (例会) 参加会員：15名

猛暑を乗り越えた元気な会員が気候も少し過ごしやすくなり15名も参加してくれました。先週から始まった屋根付きの多目的ステージ工事で柱を立てたり屋根の棟木を設置したりと本格的な建前が始まりました。



一方で遊歩道近くの枯れた立木の伐倒隊は、チェーンソー片手に大木に挑み見事に狙いどおりに切倒す事が出来て満足な仕事をやり終えました。



9/25 (水プロ) 参加会員：10名

9月末なのにまだまだ残暑が厳しい中、10名の会員が参加してくれました。管理棟南側に設置される屋根付きの多目的ステージの工事も基礎柱がしっかり固定されていよいよ屋根工事に入り大工仕事に腕自慢の会員が頑張ってくれました。



来月の稲刈り体験講座に向けて田んぼ周りの草刈りも合わせて頑張りました。



2、9月度の我田の森への入山人数

1、里山クラブ可児会員	78人 (累積：541人)
2、自然育児こどもの庭 (親と幼児)	164人 (累積：824人)
3、講座	0人 (累積：84人)
4、行事	0人 (累積：63人)
5、外部団体 (岐阜県農地整備課職員他)	4人 (累積：71人)
6、協力団体 (岐阜森林愛護隊)	0人 (累積：13人)

令和元年度の累積入山人数 : 1,596人

3、活動予定

例会 : 10/20、27の日曜日

管理棟や森のステージの保全作業と遊歩道整備作業が予定されています。

水プロ : 10/2、9、16、23、30の水曜日

棚田や水路周りの草刈り作業、芝生広場の保全作業を予定しています。

稲架掛け後の脱穀や籾摺りも実施予定です。

講座 : 10/5(土) 稲刈り体験講座が予定されています。

行事 : 予定されていません。

以上 230号